



野外彫刻鑑賞ウォーキング

早春の鶴巻散歩



平成31年2月19日（火）



主催：秦野市
協力：彫刻愛し隊

【行 程】

時間	内容
9:00	鶴巻温泉駅北口集合
9:00～9:15	鶴巻温泉駅周辺野外彫刻説明(2基) (宿借り「おかえりなさい」→飛翔)
9:30～9:40	延命地藏
10:00～10:10	大ケヤキ
10:20～11:00	おおね公園内野外彫刻説明(3基) (MANAZASHI→みどりの星→天空の塔) ※当課所管ではないが、小島弘氏の作品も2基鑑賞
11:30～	宮永岳彦記念美術館見学
13:00	解散

参加者 11名 (一般公募参加者6名+彫刻愛し隊3名+市職員2名)

講師：戸口あや子 (彫刻愛し隊)

【カメラスケッチ】



平成 31 年 2 月 19 日午前 9 時鶴巻温泉
駅北口に集合。駅前彫刻を 2 基鑑賞し、
おおね公園方面へウォーキング開始。



延命地蔵に到着。戸口あや子講師の
当時の歴史を振り返る解説を聞きな
がら、じっくりと見学。



大ケヤキの迫力にみな
さん圧倒されています。





おおね公園にある彫刻
3 基を鑑賞。どれもが丹
沢の山並みや周辺の田
園風景と調和した素晴
らしい作品でした。



市内の著名な彫刻家 小島弘さんの作品も鑑賞。



おおね公園を後にし、
宮永岳彦記念美術館
へ。



宮永岳彦記念美術館
にて美術館スタッフ
による作品解説。

宮永岳彦生誕 100 周年記念
特別展「宮永岳彦 100 年の
歩み～社会に生きる芸術家
～」も鑑賞。



【野外彫刻の紹介】

《鶴巻温泉駅周辺》

「宿借り おかえりなさい」

制作者：西巻一彦

（にしまさ かずひこ）

取得経過：鶴巻温泉駅北口広場整備制作設置委託

設置：平成8年4月

素材：黒御影石、白御影石



鶴巻温泉は温泉街ですので、温泉利用者は宿を借りるということから、ヤドカリがデザインされています。鶴巻温泉駅北口広場の整備の際に制作を依頼したもので、駅前に設置されるということから、再び鶴巻温泉を訪れてきてくれた際に、「おかえりなさい」の心で出迎える気持ちが作品のタイトルに込められております。

市内の同一作者作品

「生命の詩」



秦野駅北口まほろば大橋

「幸運を運ぶ風」



渋沢駅南口

堀戸大橋、桜橋、秦野赤十字病院など市内各地に作品が設置されています。

「飛翔」

制作者：ティエリーヴィデ

取得経過：鶴巻温泉駅北口広場整備制作設置委託
設置：平成8年5月
素材：ステンレス



ティエリーヴィデは、フランスの彫刻家で、ステンレスに穴をあけるとい
う現代的なスタイルを用いて、オブジェクトを明るく描いている作品を多く
手掛けています。本作品は、鳥の飛行を抽象的に表現したものです。こちら
の作品も、鶴巻温泉駅北口広場の整備の際に制作を依頼したものです。

《おおね公園》

「MANAZASHI」

制作者：大隅秀雄

(おおすみ ひでお)

取得経過：スポーツとレクリエーションの彫刻展

設置：平成 16 年 1 月

素材：ステンレス、銅、真鍮、チタン、コールテン銅



人のしぐさをヒントに、あやふやなままが擬人化され、ユーモラスでぬくもりを感じさせる動きをする作品です。回転軸がそれぞれ4ヶ所あり、それぞれの角度とバランスによって、強風時にはショックを和らげ、微風時には軽やかに、刻々と変わる自然のうつろい、風や光、季節の流れを肌で感じながら、どう動くか、どう見えるかは、風まかせ。自然のリズムに身をまかせて動く作品をお楽しみください。

市内の同一作者作品

「LOCUS IN THE SKY 87」



秦野市文化会館

「みどりの星」

制作者：井上なぎさ

(いのうえ なぎさ)

取得経過：スポーツとレクリエーションの彫刻展

設置：平成 16 年 1 月

素材：銅、ステンレス



地球には何十億年前から、たくさんの生き物が棲んでいます。この生命の星の未来を想い、鶴巻の大ケヤキを『水と緑とたくさんの生き物が棲む地球』に見立て、このような彫刻として表現されています。

「天空の塔」

制作者：横山 徹
(よこやま とおる)

取得経過：スポーツとレクリエーションの彫刻展
設置：平成 16 年 1 月
素材：黒御影石



おおね公園は、レクリエーション等を通して、市民の健康を願って造られました。本作品の制作に当たっては、健康、すなわち生命のエネルギーそのものを、形体としてイメージできるものが考えられています。螺旋状に上昇するフォルムは、成長のシンボルであり、豊かな丹沢と天空を背景に調和のある空間を創り出したいとの製作者の願いが込められています。

市内の同一作者作品

「COSMIC RING」



秦野駅北口まほろば大橋

「風景の器」



渋沢駅北口

【見学場所周辺の紹介】

「延命地蔵」

この延命地蔵は約 250 年前に江戸の商人が米寿（88 歳の祝い）を記念し造立したものとされています。高さが 3.2m もある石造りの大きな地蔵です。現在でも長寿を願う地蔵として、地元の人々に信仰され続けています。毎年 1 月 23 日と 8 月 23 日の縁日には賑わいを見せています。



「大ケヤキ」

県下最大の大ケヤキの木で、県の天然記念物に指定されているほか、1984 年（昭和 59 年）度「かながわの名木 100 選」にも選ばれています。樹高 30m、周囲は 10m あり、樹齢推定 600 年以上の巨木です。



「石座神社」

吾妻山の麓にある神社です。この神社は名前の通り「石座（せきざ）」といわれる大きな自然石が御神体です。この石は日本武尊（やまとたけるのみこと）が東征の時に腰を掛け、休息をしたものと伝えられています。



「極楽寺」

極楽寺は、平塚市の天徳寺 10 世により 1607 年（慶長 12 年）に開かれ、1648 年（慶安元年）に徳川家光から寺領 7 石の朱印を受けました。このお寺には、1979 年（昭和 54 年）秦野市重要文化財に指定された十一面観音像が安置されています。



「宮永岳彦記念美術館」



洋画家・宮永岳彦(1919～1987)は、華麗な美人画やモダンなグラフィックデザインを描く傍ら、子どもたちの姿を、ポスター、雑誌の表紙画、挿絵、カレンダーなどに数多く描いています。本展では、宮永の優しい人柄があふれる子どもたちを描いた作品、子ども向けに描かれた作品を中心に展示します。宮永自身も楽しんで生涯描き続けたという子どもに関わる作品を、画家の想いを感じながらお楽しみください。



宮永岳彦画伯は「光と影の華麗なる世界」と称される美人画で知られます。1946年(昭和21年)から15年間、秦野市名古木のアトリエで創作活動を行いました。二紀会の設立に参加し、1979年(昭和54年)に日本芸術院賞を受賞。1986年(昭和61年)には二紀会理事長に就任しました。

営業時間:10:00～19:00(入館は18:30まで)
休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)、12/28～1/2まで
観覧料:300円(弘法の里湯ご利用の方は200円)

「弘法の里湯」

ひのきや天然石を使った大浴場、露天風呂、サウナ、大広間など、設備も充実した市営の日帰り温泉です。ぜひ、ご利用ください。

営業時間:10:00～21:00(受付は20:30まで)
(12/28～12/30及び1/1～1/5は17:00まで)
定休日:月曜日(祝日の場合は翌日)、12/31
利用料金:平日2時間:800円、1日:1,000円
土日祝日2時間:1,000円



彫刻愛し隊員募集！！

秦野市では、生涯学習文化振興課で管理している野外彫刻の日常管理していただく彫刻愛し隊員を募集しています。

彫刻に触れながら野外彫刻の点検や簡単な清掃などのボランティアをしてみませんか？

【隊員の活動内容】

- 担当する野外彫刻を定期的に巡回し、点検や汚れている彫刻の清掃などの日常管理をしていただきます。
- 管理をお願いする彫刻については、各隊員との調整の後、決めさせていただきます。
- より良い日常管理の実施及び修繕計画作成等のための打ち合わせ会(年2～3回)に参加していただきます。
- 隊員への謝礼
年度最後の打ち合わせ会時に地域貢献券を贈呈します。

★彫刻愛し隊員による清掃・点検等の様子★

※現在4名の隊員が活動しています



東海大学で彫刻メンテナンス実習



秦野駅北口の彫刻を学生たちと一緒に清掃

秦野市市民部
生涯学習文化振興課 文化振興担当
電話番号：0463-84-2792（直通）